冬季道路管理における 薬剤散布に関するご提案

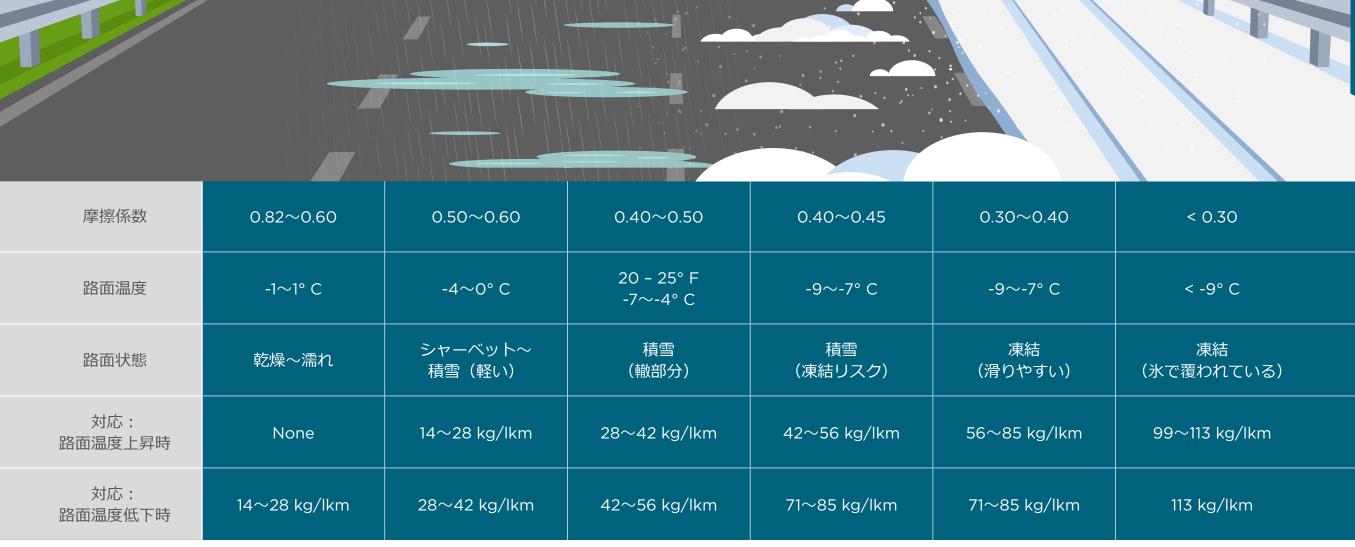
摩擦係数と路面温度より

路面の摩擦係数は、薬剤を散布する量を決定する上で重要な要素の一つですが、それがすべてではあ りません。

冬季道路管理事業者や道路管理機関は、凍結点付近を推移する路面温度など、その他の要素を組み合 わせて考慮し、地域ごとに散布量を判断します。

ヴァイサラのビジネスアプリケーションマネージャーであるMark DeVriesと道路管理業界の専門家に よって作成されたこの冬季道路薬剤散布マトリクスは、摩擦係数とその他の要素の組み合わせた薬剤 や散布量に関するガイダンスを提供します。本マトリクスは、あくまで参考値の一つとしてご参照い ただき、地域ごとのニーズおよびサービス基準に応じた薬剤散布にご活用ください。

路面温度が-9°C以下に下がると、多くの冬季道路管理事業者は別の薬剤を使用します。メーカーの推奨事項と自社の方針に従ってくだ さい。散布量は、除雪作業と湿塩使用が2時間のサイクル時間をベースにした提案です。大量の液体を使用する場合は、これらの割合が 低減します。ヴァイサラはこの提案に関して一切の責任を負いません。あくまで参考指標の一つとし、冬季道路管理事業者は自社の方 針およびサービス基準に従うものとします。



道路気象の用途にヴァイサラが選ばれる理由

ヴァイサラの道路気象技術ソリューションは、優れたデータ品質、イノベーションと研究開発への取り組みにより、業界をリードしています。85年にわたる気象観測における実績と ソリューションに基づいて構築されており、北極から南極、さらには火星に至るまで、170を超える国から信頼されています。

冬季道路管理戦略の改善を促進する方法について詳細をご覧ください。

ヴァイサラにお任せください

センサからシステム、デジタルサービスに至るまで、ヴァイサラは道路関係者に比類のない優れた道路ネットワークの可視性と意思 決定のサポートを提供することで、誰もがより良い、より深い洞察に満ちた運用方法に向けて前進し続けることができるようにしま す。ヴァイサラは道路気象のエキスパートとして、以下の指針に反映されているように、これまで以上に安全かつ効率的な道路を実 現するための新しい方法を模索することに注力し続けています。





モビリティのその先へ



